

WireGuard 設定手順

目次

1. クライアントインストール	2
2. WireGuard 設定手順.....	3
2.1 Windows の設定手順.....	3
2.2 macOS の設定手順	10
2.3 iOS の設定手順.....	16
2.4 Android の設定手順.....	22
3. 設定削除手順	28

1. クライアントインストール

本項では WireGuard クライアントのインストールの手順について記載します。

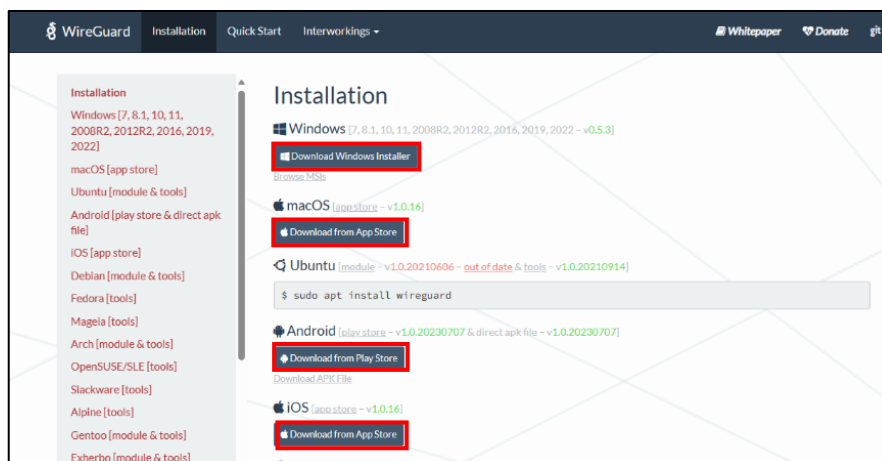
- ① ブラウザで「<https://www.wireguard.com/install/>」にアクセスします。

<https://www.wireguard.com/install/>

- ② 端末に対応するリンクをクリックしてください。

Windows の場合、インストーラがダウンロードされますので、インストーラを実行しインストールを完了させてください。

macOS, iOS, Android は各ストアに移動するので、アプリのインストールをしてください。



2. WireGuard 設定手順

本項ではご利用 OS ごとに WireGuard の設定手順について記載します。

Windows は[こちら](#)

macOS は[こちら](#)

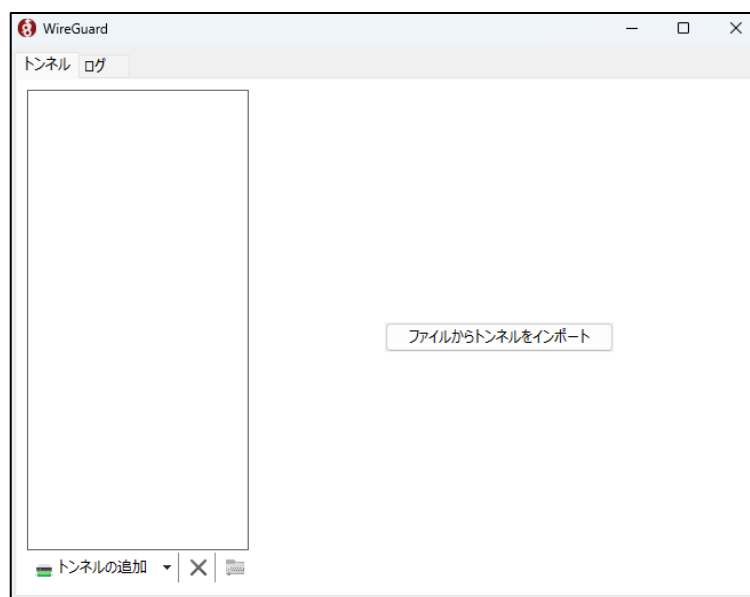
iOS は[こちら](#)

Android は[こちら](#)

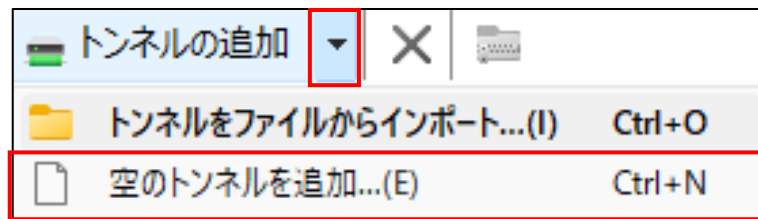
2.1 Windows の設定手順

本項では Windows 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

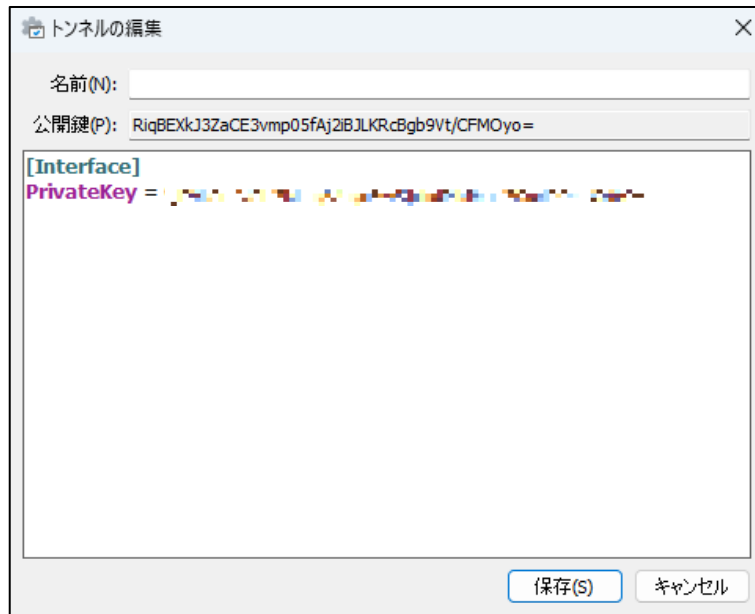
① WireGuard クライアントを起動してください。



- ② 下部の「トンネルの追加」の「▼」をクリックし、「空のトンネルを追加」をクリックしてください。



- ③ 以下の画面が表示されるので、そのまま MRB の管理画面にログインしてください。



- ④ MRB の管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 **設定** ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス**
- セキュリティ設定
 - URLフィルタリング
 - IPフィルタリング
 - 振る舞い検知
 - HTTPS通信
 - メール設定
 - メールサーバ設定
 - 今回のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

設定

設定を行います。

左のメニューから設定する項目を選択してください。

- ⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 **設定** ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス**
- セキュリティ設定
 - URLフィルタリング
 - IPフィルタリング
 - 振る舞い検知
 - HTTPS通信
 - メール設定
 - メールサーバ設定
 - 今回のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 **追加** 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削

- ⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

クライアント公開鍵 RiqBEXkJ3ZaCE3vmp05fAj2iBjLKRcBgb9Vt/CFMOyo=

アドレスTYPE Type-0 Type-1

有効 有効 無効

消去 追加 戻る

トンネルの編集

名前(N):

公開鍵(P): RiqBEXkJ3ZaCE3vmp05fAj2iBjLKRcBgb9Vt/CFMOyo=

[Interface]
PrivateKey =

保存(S) キャンセル

- ⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
 - [リモートアクセス](#)
- セキュリティ設定
 - [URLフィルタリング](#)
 - [IPフィルタリング](#)
 - [振る舞い検知](#)
 - [HTTPS通信](#)
 - [メール設定](#)
 - [メールサーバ設定](#)
 - [今回のみ接続を許可](#)
- [ホワイトリスト処理](#)
- [グループ設定](#)
- [エッジログ設定](#)
- [パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか?

クライアント公開鍵 RiqBEXk3ZaCE3vmp05Faj2iBjLKRcBgb9Vt/CFMOyo=

TYPE TYPE-0

有効 有効

- ⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま WireGuard クライアントの編集画面に戻ってください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
 - [リモートアクセス](#)
- セキュリティ設定
 - [URLフィルタリング](#)
 - [IPフィルタリング](#)
 - [振る舞い検知](#)
 - [HTTPS通信](#)
 - [メール設定](#)
 - [メールサーバ設定](#)
 - [今回のみ接続を許可](#)
- [ホワイトリスト処理](#)
- [グループ設定](#)
- [エッジログ設定](#)
- [パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+Atm2wzhr4b8BPuw2f9FQKcC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削
1	RiqBEXk3ZaCE3vmp05Faj2iBjLKRcBgb9Vt/CFMOyo=	172.20.4.2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

⑨ 以下の画像を参考に設定を入力し、保存をクリックしてください。

「名前」の欄は任意のもので構いません。

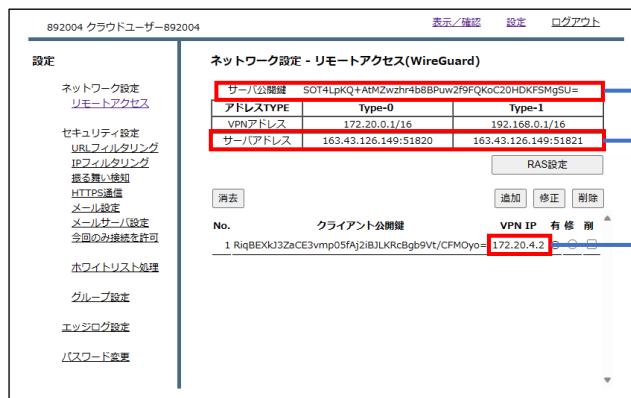
※入力する際の設定例と参考箇所を本ページ下部に記載します。



※設定例

以下のテキストをコピーし、PrivateKeyの下にペーストして使用してください。

赤字部分はおお客様のMRBの設定に合わせた値を入力してください。



Address = MRB のリモートアクセス設定にて割り当てられた「VPN IP」

DNS = 8.8.8.8

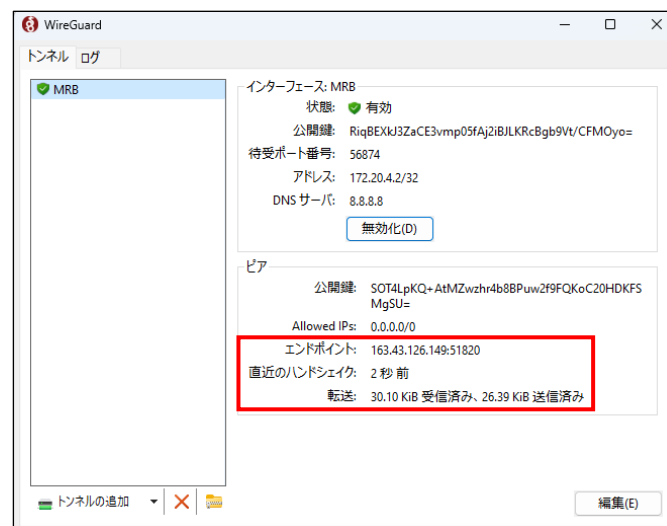
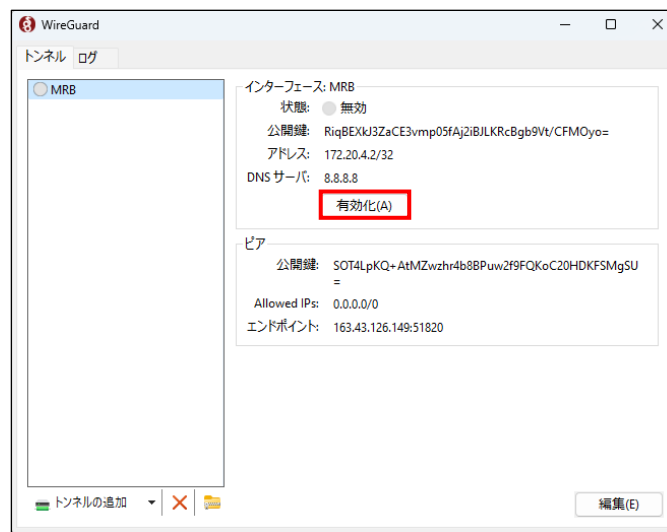
[Peer]

PublicKey = MRB のリモートアクセス設定に記載されている公開鍵

AllowedIPs = MRB の LAN 側ネットワークアドレス

Endpoint = MRB のリモートアクセス設定に記載されている「サーバアドレス」

- ⑩ 「有効化」をクリックし、サーバとの通信ができていれば設定完了です。



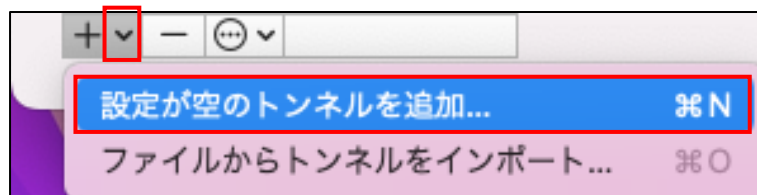
2.2 macOS の設定手順

本項では macOS 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

- ① WireGuard クライアントを起動してください。



- ② 下部の「+」の右のマークをクリックし、「設定が空のトンネルを追加」をクリックしてください。



- ③ 以下の画面が表示されるので、そのまま MRB の管理画面にログインしてください。

名前: _____
公開鍵: Rvp0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxSjIATSfeTaQxk=
オンデマンド: イーサネット (有線 LAN) Wi-Fi

[Interface]
PrivateKey = _____

破棄 保存

- ④ MRB の管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 **設定** ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

設定を行います。
左のメニューから設定する項目を選択してください。

- ⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	削除

- ⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

クライアント公開鍵 Rvp0bnXf2tdAuLAVrBba0xp2VOFzdxS/ATSteTaQxk

アドレスTYPE Type-0 Type-1

有効 有効 無効

消去 追加

戻る

名前:

公開鍵: Rvp0bnXf2tdAuLAVrBba0xp2VOFzdxS/ATSteTaQxk

オンデマンド: イーサネット (有線 LAN) Wi-Fi

[Interface]

PrivateKey = [REDACTED]

破棄 保存

- ⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか?

クライアント公開鍵 RVP0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxS/IATSfeTaQxk=

TYPE TYPE-0

有効 有効

- ⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま Wireguard クライアントの編集画面に戻ってください

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

No. クライアント公開鍵 VPN IP 有 修 削

1 RVP0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxS/IATSfeTaQxk= 172.20.4.9

⑨ 以下の画像を参考に設定を入力し、保存をクリックしてください。

「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の設定例と参考箇所を本ページ下部に記載します。

名前: MRB
 公開鍵: RVp0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxSjIATSfeTaQxk=
 オンデマンド: イーサネット (有線 LAN) Wi-Fi

[Interface]
 PrivateKey = [Redacted]
 Address = 172.20.4.9/32
 DNS = 8.8.8.8

[Peer]
 PublicKey = SOT4LpKQ+AtmZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=
 AllowedIPs = 0.0.0.0/0
 Endpoint = 163.43.126.149:51820

プライベートIPを対象外にする

破棄 保存

※設定例

以下のテキストをコピーし、PrivateKeyの下にペーストして使用してください。

赤字部分はおお客様のMRBの設定に合わせた値を入力してください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
 リモートアクセス

セキュリティ設定
 URLフィルタリング
 広告ブロック
 HTTPS通信
 メール設定
 メールサーバ設定
 今版のみ接続を許可

ホワイトリスト処理
 グループ設定
 エッジログ設定
 パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtmZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=
 アドレスタイプ Type-0 Type-1
 VPNアドレス 172.20.0.1/16 192.168.0.1/16
 サーバアドレス 163.43.126.149:51820 163.43.126.149:51821

RAS設定

追加 修正 削除

クライアント公開鍵 VPN IP 有 修 削

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削
1	RVp0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxSjIATSfeTaQxk=	172.20.4.9			

Address = MRB のリモートアクセス設定にて割り当てられた「VPN IP」

DNS = 8.8.8.8

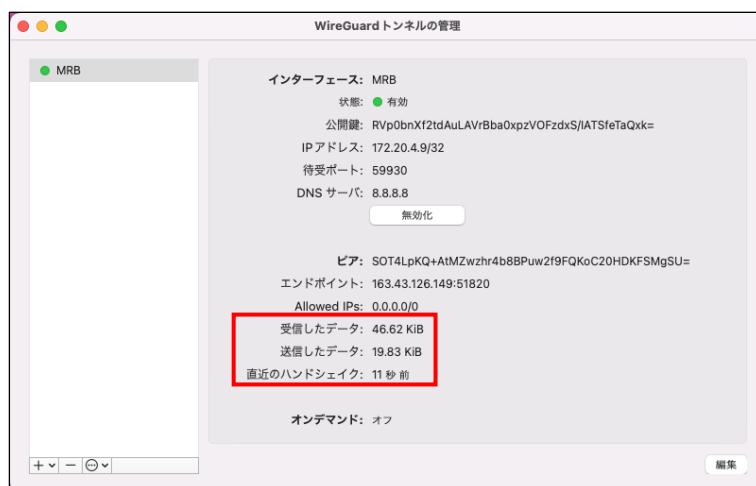
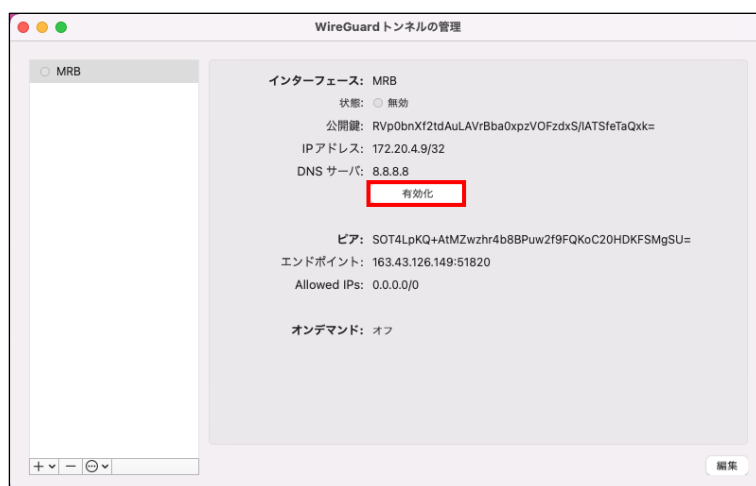
[Peer]

PublicKey = MRB のリモートアクセス設定に記載されている公開鍵

AllowedIPs = MRB の LAN 側ネットワークアドレス

Endpoint = MRB のリモートアクセス設定に記載されている「サーバアドレス」

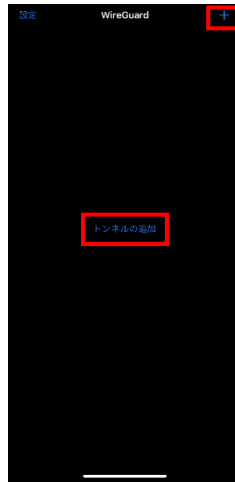
- ⑩ 「有効化」をクリックし、サーバとの通信ができていれば設定完了です。



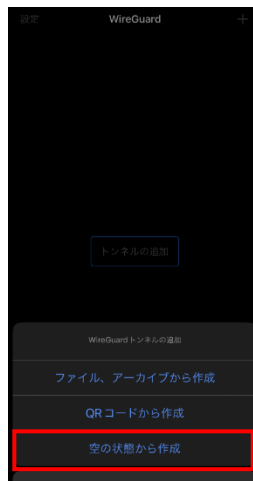
2.3 iOS の設定手順

本項では iOS 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

- ① WireGuard クライアントを起動し、「トンネルの追加」または右上の「+」をクリックしてください。



- ② 「空の状態から作成」をタップしてください。

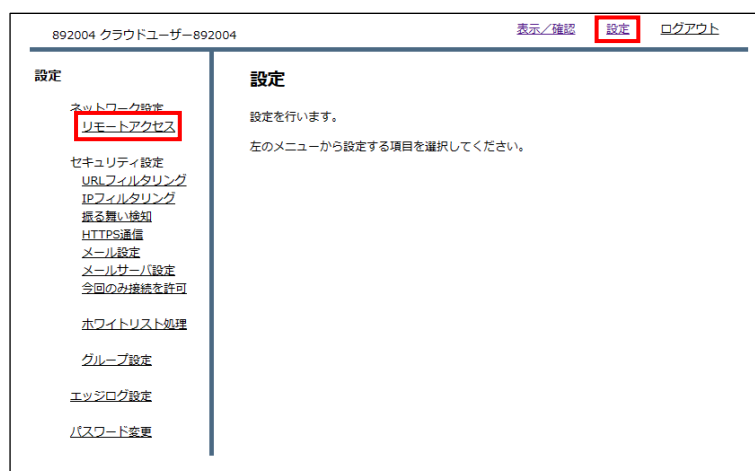


- ③ 「キーペアの生成」をタップして秘密鍵を公開鍵を生成し、そのまま MRB の管理画面にログインしてください。

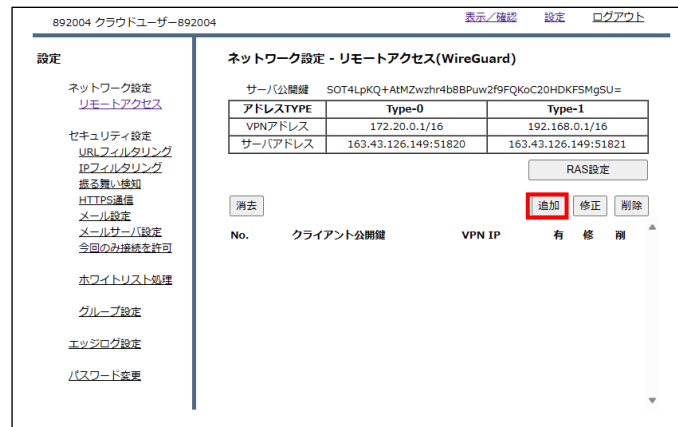
「名前」の欄は任意のもので構いません。



- ④ MRB の管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。



- ⑤ 「追加」をクリックしてください。



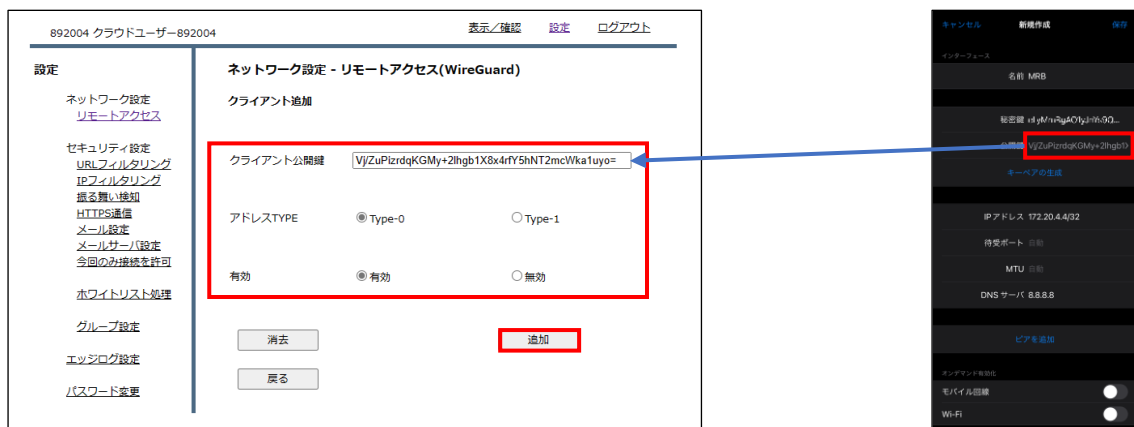
⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。(右画像)

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16



⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか?

クライアント公開鍵 Vj/ZuPizrdqKGMMy+2lhgb1X8x4rFY5hNT2mcWka1uyo=

TYPE TYPE-0

有効 有効

⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま WireGuard クライアントの編集画面に戻ってください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQkoc20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

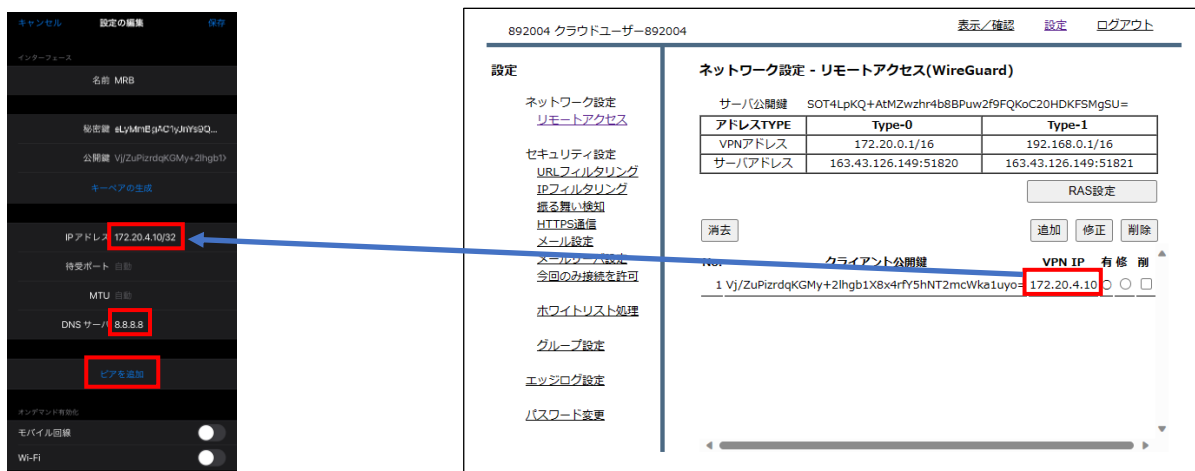
No. クライアント公開鍵 VPN IP 有 修 前

1 Vj/ZuPizrdqKGMMy+2lhgb1X8x4rFY5hNT2mcWka1uyo= 172.20.4.10

⑨ 設定を入力し、「ピアを追加」をタップしてください。

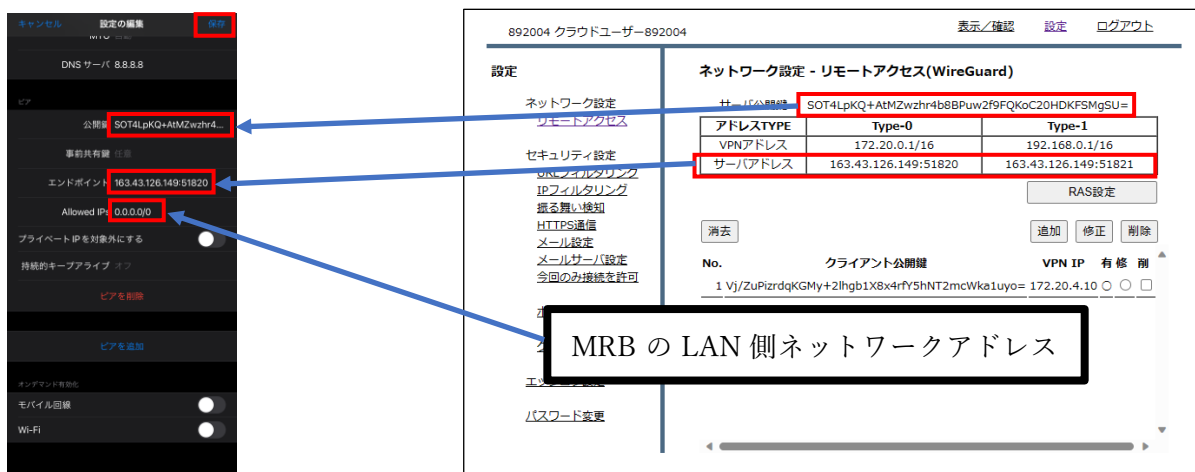
「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の参考箇所を記載します



⑩ 設定を入力し、「保存」をタップして下さい。

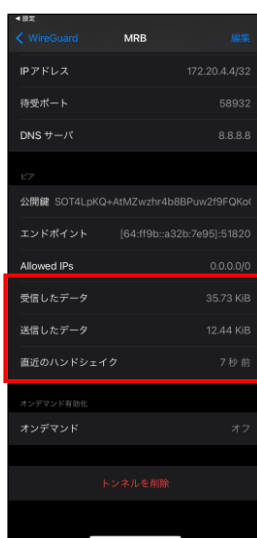
※入力する際の参考箇所を記載します（右画像）



- ⑪ 設定をオンにし、作成した VPN 設定をタップしてください。



- ⑫ サーバとの通信ができていれば設定完了です。



2.4 Android の設定手順

本項では Android 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

- ① WireGuard クライアントを起動し、右下の「+」ボタンをタップします。



- ② 下部の「空の状態から作成」をタップします。



- ③ 「秘密鍵」の欄右側のボタンをタップして秘密鍵と公開鍵を生成し、そのままMRBの管理画面にログインしてください。

WireGuard トンネルの作成

インターフェース

名前

秘密鍵

公開鍵
fjonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEflcMU4ofH9Z9STQM=

アドレス

DNS サーバ

すべてのアプリがトンネル対象

ピアを追加する

- ④ MRBの管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 [表示/確認](#) [設定](#) [ログアウト](#)

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

設定

設定を行います。
左のメニューから設定する項目を選択してください。

- ⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	削除

- ⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。(右画像)

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

クライアント公開鍵 /JonDe1+2ABYQYeJ1cOT3+05IEiLcMU4oH9Z9STQM=

アドレスTYPE Type-0 Type-1

有効 有効 無効

消去 追加

戻る

← WireGuard トンネルの作成

インターフェース

名前

IPアドレス

DNSサーバ

MTU (自動)

すべてのアプリケーション対象

ピアを追加する

- ⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス
- セキュリティ設定
- URLフィルタリング
- IPフィルタリング
- 振る舞い検知
- HTTPS通信
- メール設定
- メールサーバ設定
- 今回のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか?

クライアント公開鍵 /jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=

TYPE TYPE-0

有効 有効

追加

戻る

- ⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま WireGuard クライアントの編集画面に戻ってください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス
- セキュリティ設定
- URLフィルタリング
- IPフィルタリング
- 振る舞い検知
- HTTPS通信
- メール設定
- メールサーバ設定
- 今回のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoc20HDKFMSgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

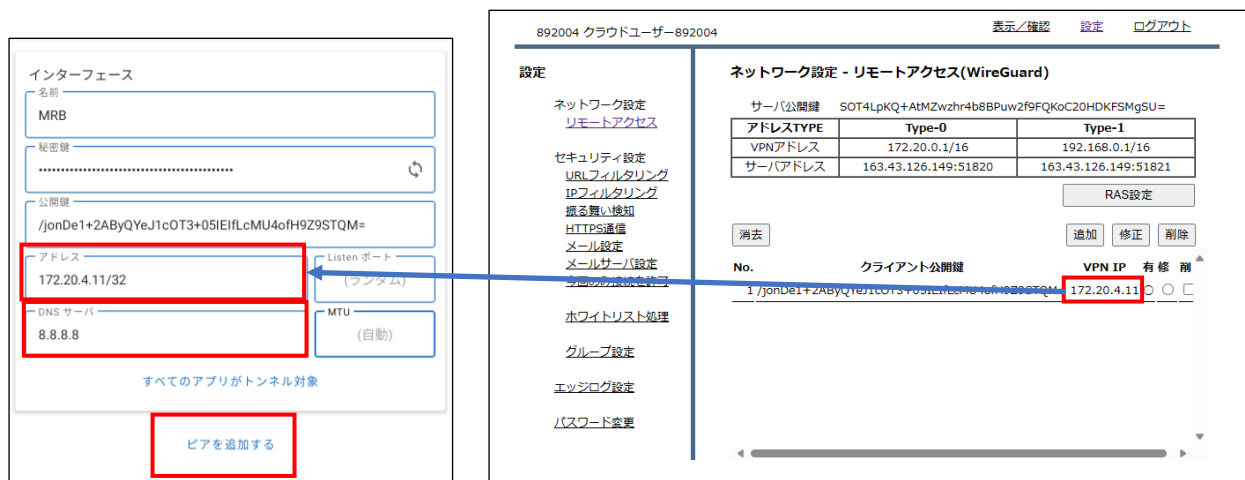
消去 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	前
1	/jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=	172.20.4.11	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>

⑨ 設定を入力し、「ピアを追加する」をタップしてください。

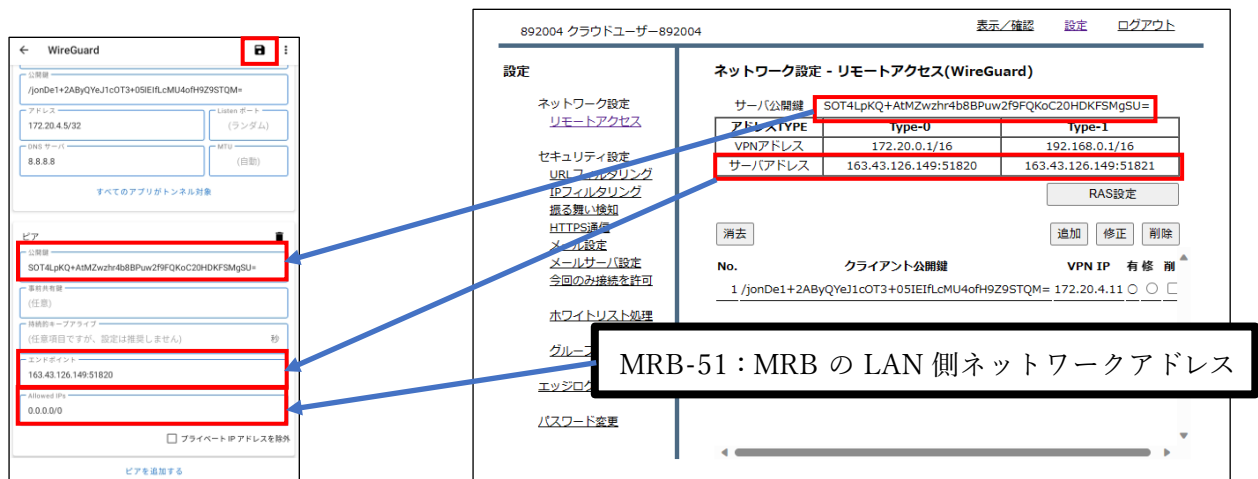
「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の参考箇所を記載します



⑩ 設定を入力し、右上の保存ボタンをタップしてください。

※入力する際の参考箇所を記載します (右画像)



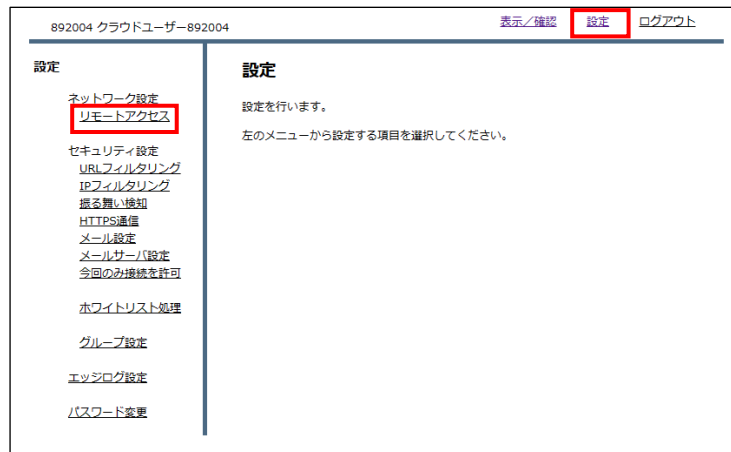
- ⑪ 設定をオンにし、サーバと通信ができていれば設定完了です。



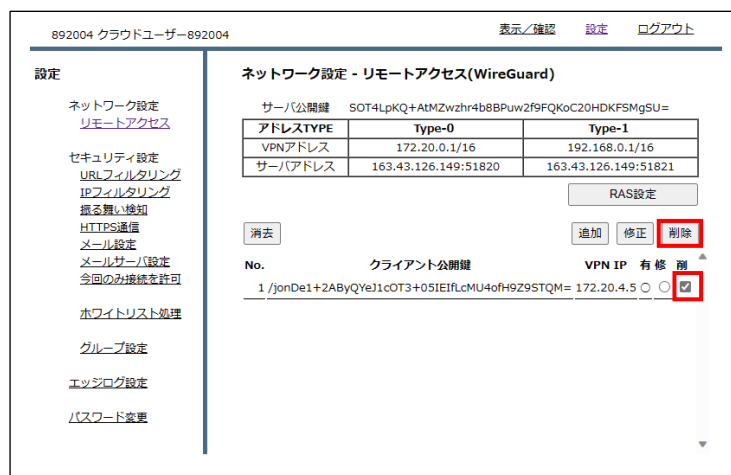
3. 設定削除手順

本項では MRB の管理画面より設定を削除する方法について記載します。

- ① MRB の管理画面にログインし、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。



- ② 削除したいクライアントの「削」のチェックボックスをクリックし、「削除」ボタンをクリックします。



- ③ 「削除」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

以下のRAS設定を削除しますか？

No.	クライアント公開鍵
1	/jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=

- ④ 「RAS 設定」をクリックし、削除は完了です。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

RASクライアント情報を削除しました。

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQk0c20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削